

お問い合わせ

米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」

〒521-0083 米原市新庄77-1

☎54-2127 ☎51-9025 ✉maibara@jadecom.jp



特集 住み慣れた地域でいきいきと

—米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」が完成しました—



米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」

平成28年4月1日開所

医療センター

病児・病後児保育室 おおぞら

児童発達支援センター

- ・児童発達支援 ひまわり
- ・保育所等訪問支援 さくらんぼ
- ・児童発達相談支援 ふたば
- ・放課後等デイサービス たいよう

10月1日開所

医療センター

近江診療所

※各事業の詳細い内容は、P4・5でご紹介します

米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」が、保健・医療・福祉サービスを包括的に提供する施設として10月1日に開設します。市では、すべての人が健康でいきいきと活躍し、安心して暮らせるまちづくりを目指します。



米原市地域包括医療福祉センター
センター長

中村 泰之先生

米原市地域包括医療福祉センターの中村泰之センター長にお話を伺いました。

子育てと在宅医療をサポート

—「ふくしあ」では「病児・病後児保育室 おおぞら」が来年4月に開設されますね。

はい。病児保育とは、突発的な発熱や風邪などで保育所が預けられない子どもの保育を行うこと。病後児保育とは、病気が治っているが、通常の保育を受けるのが難しい子どもを預かることです。

以前は三世代同居の家庭が多く、子どもが病気になったときは、祖父母が子どもをみてくれました。現在は、核家族が増加しているため、子どもが突然病気になったとき、親が仕事を休まなければならない家庭が多いのが現状です。これまで、米原市内で病児保育を行う施設はありませんでした。

新しく開設する「おおぞら」を利用していたことで、子どもが病気になったとき、親が仕事を休まなければならない状況が緩和することができます。

医 療センター Staff

／ よろしくおはよう！／



作業療法士
源 律子さん

みなさんが、楽しみや希望を持って、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、リハビリを通じてお手伝いしたいと思っています。



リハビリリーダー（理学療法士）
新川 雄一さん

小さいお子さんからお年寄りまで幅広くリハビリを提供していきます。リハビリ室から時折大きな声や笑い声が聞こえるかと思いますが、みなさんに元気を与えていきたいと思っています。



看護師リーダー
谷口 智賀子さん

総合診療科の特徴を生かした医療、在宅訪問診療、認知症ケア、病児・病後児保育でみなさんの健康を支えます。

「児童発達支援センターも来年4月に開所されて、子育て支援が充実しますね。」
今までの米原市の児童発達支援は、未就学児を対象としていました。養護学校等に通う子どもは、学童保育を利用することができず、保護者が子どもの迎えのために、仕事を早退しなければならぬ状況でした。
「ふくしあ」には、児童発達支援ひまわりに加え、就学後の子どもを対象とする放課後等デイサービスというがあります。「たいよう」では18時まで子どもを預かるので、親は安心して仕事ができます。
「米原市は、県内一子育てしやすいまちを目指しています。」
病児・病後児保育室におおぞらおよび

児童発達支援センターの取り組みは、子育てしやすいまちづくりにつながると思います。
「在宅医療のニーズも高齢化を背景に高まっていますね。」
在宅医療で大切なことは、最期を家か病院か施設かなどのどこで迎えるか、選択の幅を狭めないことだと思えます。本人や家族の希望をできる限り実現できるように、最大限私たち医療センタースタッフがサポートしていきます。
世代を超えたつながりを大切にしたい
「最後に、今後目指す医療の姿についてお聞きます。」

近江診療所 移転のお知らせ

近江診療所は、10月1日から米原市地域包括医療福祉センター内に移転します。移転に伴い、9月30日(水)は休診します。

※米原診療所(米原市三吉581)は10月1日以降も通常通り診療を行います。

スタッフ全員が地域の一員であるという意識を強く持ち、医療という生活の一部分をお手伝いさせていただき、私たちができることを少しでも地域のみなさんに提供したいと考えています。そのときそのときを大切に、「ふくしあ」の理念にも掲げている「つながり」を持つて常に精一杯の対応をさせていただき、利用者さんとの信頼関係を大切にしていきたいと思っています。子どもや高齢者、若くして療養中の人など、世代を超えてみなさんが気軽に、地域の人間同士が「つながりを感じる」ことができる姿を目指しています。

愛称が決まりました

米原市地域包括医療福祉センターの愛称を募集したところ、市内外から44件の応募がありました。厳正な審査の結果、市内在住の松田敏彦さんの作品が選ばれました。新しい施設への願いや思いを込めた作品を、多数応募いただきありがとうございました。

名称 ふくしあ

施設の主目的である「福祉」に「あ」をつけ、フクシアという花(花言葉:交友、信頼、暖かい心)にかけています。

医療センター

近江診療所(10月1日開所)

外来診療・リハビリテーションに力を注ぎ、自宅で安心して暮らせるよう往診、訪問看護、訪問リハビリ、さらに他事業所との連携による体制を整えます。

	月～金	土
午前 受付8時30分～11時30分	外来診療	外来診療 (第1・3週のみ)
午後	往診	

※日曜、祝日、年末年始は休診



▲訪問リハビリ



▲往診

訪問

往診、訪問看護、訪問リハビリ
診療所の患者で、医師が必要であると判断したときや本人の要望があったときに行きます。

外来診療

内科系総合診療、小児科、外科、心療内科、リハビリテーション科

保健事業

乳幼児健診、予防接種、健康診断など

教育

研修医教育、医学生教育、看護・リハビリ学生教育

地域活動

地域座談会、健康教室の開催、地域イベントへの参加

病児・病後児保育室 おおぞら(平成28年4月1日開所)

病児・病後児保育とは、お子さんが病気になった時の一時保育サービスです。働きながら子育てをされていて困るのが、子どもが病気になった時です。子育て家庭を応援します。

病児保育

入院の必要はないが、病気の治療中であり集団生活が困難な児童を一時的に預かること

病後児保育

病気の回復期にあるが、集団生活が困難な児童を一時的に預かること



- **利用対象** 生後6か月～小学校3年生
- **定 員** 6人(病児3人、病後児3人)
※ただし、疾患による
- **利用時間** 月曜日～金曜日
8時30分～17時30分
- **料 金** ①4時間以下 1,000円
②4時間超 2,000円
給食300円/日、おやつ50円/日

利用の流れ

事前に利用登録が必要です。

- ① 事前利用登録(受付平成28年2月1日～)
- ② 子どもが発病
- ③ かかりつけ医受診
- ④ 病児・病後児保育を予約
- ⑤ 利用当日診察
- ⑥ 病児室・病後児保育室入室
- ⑦ 迎え(場合により診察)

児童発達支援センター てらす (平成28年4月1日開所)

児童発達支援 ひまわり

人とかかわりの中で、子どもが自己肯定感を持って生活できるよう支援していきます。専門スタッフの他、医師・作業療法士など各種専門の技術も導入し、運動・言語・感覚の統合等の支援を行います。



- **利用対象** 受給者証を持つ未就学児
- **定 員** 平成28年度は1日12人
- **利用時間** 月・水・金 9時30分～11時30分
13時30分～15時30分
火・木 9時30分～15時(給食あり)
個別指導: 随時(8時30分～17時30分)
- **料 金** 給食300円/日、おやつ50円/日
活動により実費負担あり

保育所等訪問支援 さくらんぼ

乳幼児が普段在籍している園等へ、スタッフが訪問します。園等において安定した生活を送れるように、専門的な支援をします。

児童発達相談支援 ふたば

発達に気がかりのある子どもに対する全般的な相談を受け付けます。また、福祉サービスを希望する人の計画案を作成し、受給者証発行の手続き等をお手伝いします。

放課後等デイサービス たいよう

特別支援学校(養護学校)や各学校の特別支援学級在籍の児童が、放課後や長期休暇を安心して過ごせる場所です。学校や各種専門スタッフと連携をとり、生活能力向上の訓練や余暇の広がりをもつとした創作活動等を実施します。保護者の就労は問いません。



- **利用対象** 受給者証を持つ小学校1年生～高校3年生で、医療的な対応を要しない児童
※平成28年度は小学生のみ
- **定 員** 平成28年度は1日8人
- **利用時間** 月曜日～金曜日
通常時 放課後～18時(延長は19時)
長期休暇 9時～17時
※早朝延長8時～/夕延長19時まで
- **送 迎** **通常時**
行き 通学バスやたいよう送迎車を利用
帰り 保護者の送迎
長期休暇 **行き、帰り**ともに保護者の送迎
- **利用料金** 法定利用料に準じます
給食300円/日、おやつ50円/日
その他、活動内容により実費負担あり

Q 放課後等デイサービスを利用するには?

市社会福祉課(山東庁舎)で交付する受給者証が必要です。お持ちでない人は、社会福祉課(☎55-8102)へ申請が必要です。まずはご相談ください。



施設見学を実施します

「たいよう」の施設見学や支援内容の説明をします。見学には予約が必要です。

- **見学予約受付** 10月1日(木)～13日(火)
- **見学実施日時** 10月13日(火)～16日(金)、19日(月)の10時～/13時30分～【各日程共通】
※見学時間は約1時間です。
- **見学申込** 都合の良い見学日時を選び、10月1日(木)～13日(火)に市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」(☎54-2127)へ
※平日8時30分～17時15分
※13日の見学を希望する人は、9日(金)までにお申し込みください。

見学後、利用申込する人は、市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」へお申し込みください。
● **利用申込** 10月13日(火)～23日(金)